

磐梯, 安達太良, 吾妻火山地域の地震活動*

(1990年2月～1993年8月)

Seismic Activity in and around Bandai, Adatara and
Azuma Volcanoes (February, 1990～August, 1993)

東北大学理学部地震予知・
噴火予知観測センター

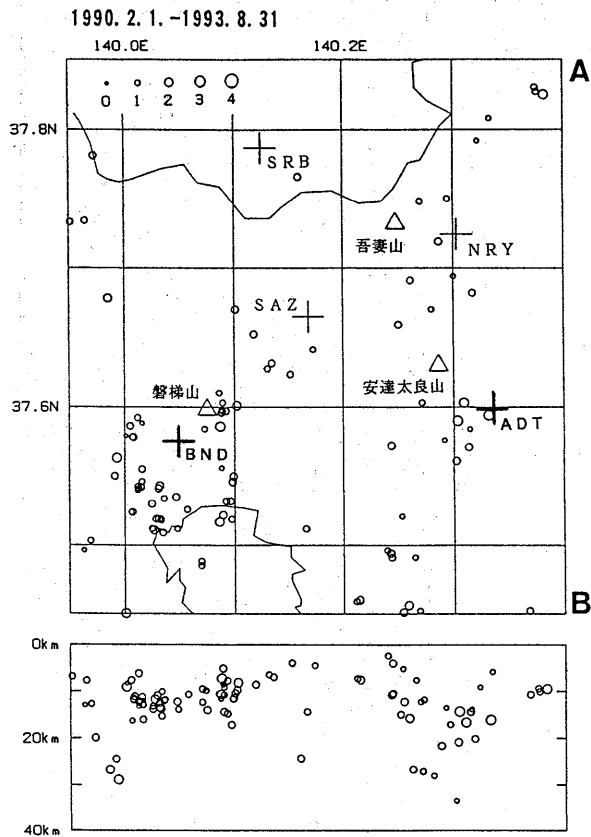
Observation Center for Prediction of
Earthquakes and Volcanic Eruptions
Faculty of Science, Tohoku University

前報¹⁾に引き続き、磐梯, 安達太良, 吾妻火山地域における、1990年2月～1993年8月の地震活動について報告する。第1図にこの期間の震源分布を、第2図に同地域の地震活動の時空間分布を示す。

この期間、特に活発な地震活動は無かったが、地震活動域として、猪苗代湖北西岸付近、磐梯山山頂付近、安達太良山南東山腹、吾妻山周辺があげられる。このうち、猪苗代湖北西岸の活動は、1987年6月16日に発生したM4.4の地震の余震活動である。磐梯山山頂付近の活動は1990年と1992年末～1993年初頭の2つの期間に集中している。一方、安達太良山付近ではほとんどの地震が1991年前半に発生した。吾妻山周辺の地震の多くは深さ20～30kmの低周波地震であった。

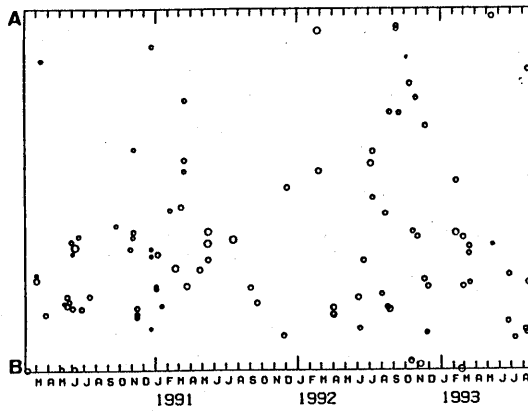
磐梯火山, 安達太良火山の観測・研究体制を強化するため、それぞれの火山の中腹に観測点(BNDならびにADT; 第1図参照)を新設し、1993年6月1日より観測を開始した。いずれも奥行き50mのトンネルで、最奥の観測室には、微小地震観測のための3成分短期地震計とともに広帯域地震計(STS-2型)を設置した。これらの信号は、仙台の観測センターへテレメーターで伝送され、既設観測点のデータと合わせて処理されている。

* Received 16 Dec., 1993



第1図 磐梯山，安達太良山，吾妻山付近の震源分布（1990年2月～1993年8月）。

Fig. 1 Distribution of hypocenters of shallow earthquakes ($h \leq 40$ km) in and around Bandai, Adatara and Azuma volcanoes in the period from February, 1990, to August, 1993.



第2図 磐梯山, 安達太良山, 吾妻山付近の地震活動の時空間分布 (1990年2月~1993年8月), 領域は第1図に同じ, 縦軸A-Bは第1図のA-Bに対応。

Fig. 2 Space-time plot of seismicity in and around Bandai, Adatara and Azuma volcanoes in the period from February, 1990, to August, 1993. The ordinate A-B corresponds to that in Fig. 1.

参 考 文 献

- 1) 東北大学理学部 (1990): 磐梯火山地域の地震活動, 噴火予知連会報, 46, 14-18.